

物語文を読んでえらぼう

小6／物語を読んで、人物の心情や理由を1つえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

1 書道展を よんで、賞状を見つめていたときの千夏的心情を1つえらびましょう。

千夏の書いた「希望」が、市の書道展で金賞に選ばれた。家族は大喜びだったが、千夏は賞状を見つめたまま、だまっていた。出品したのは、先生にすすめられた一枚。千夏が自分でいちばん気に入っていたのは、引き出しにしまったままの、もう一枚のほうだった。

- 1 すずめてくれた先生のおかげだと思い、感謝の気持ちでいっぱいだ。
- 2 自分がいちばん気に入った作品ではないので、すなおに喜べない。
- 3 金賞をとったことで、次の書道展が今から心配になっている。
- 4 思いがけない金賞に胸がいっぱいで、言葉にならない。

2 祖父の時計を よんで、拓也がきっぱり答えたのはなぜですか。1つえらびましょう。

亡くなった祖父の古い時計を、修理に出すかまよっていた拓也は、店の人から「まだ動きますよ」と言われた。とたんに、時計をのぞきこんでいた祖父の横顔が思い出され、拓也は「なおしてください」ときっぱり答えた。

- 1 まだ動くと聞いて、修理代が安くすむと思ったから。
- 2 まだ動くと聞いて、祖父にもらった日のことを思い出したから。
- 3 まだ動くと聞いて、祖父の口ぐせを思い出したから。
- 4 まだ動くと聞いて、時計をのぞく祖父の横顔を思い出したから。

3 班行動を よんで、帰りのバスでの翔の心情を1つえらびましょう。

修学旅行の班行動で、翔は地図係だった。ところが道をまちがえ、予定していたお寺には行けなかった。かわりに入った路地の小さな店で、班のみんなはせんべいを焼かせてもらい、夢中になった。帰りのバスで、翔は窓に額をつけたまま、こっそりにやりとした。

- 1 道をまちがえたが、かえって楽しい思い出になり喜んでいる。
- 2 次の班行動では、地図係をきちんとやりとげようと決めている。
- 3 道をまちがえたことを、先生にしかられないかと気にしている。
- 4 お寺に行けなかったことを、班のみんなにすまなく思っている。

物語文を読んでえらぼう【こたえ】

小6／物語を読んで、人物の心情や理由を1つえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

答えと、たしかめるところ

1 答え：2

家族が大喜びする中、千夏は『だまって』いました。出品したのは先生にすすめられた一枚で、自分が『いちばん気に入っていた』のは、しまったままのもう一枚だったからです。

2 答え：4

『時計をのぞきこんでいた祖父の横顔が思い出され』、修理を決めました。

3 答え：1

まちがえて入った店で、みんなは『夢中になった』。帰りのバスで翔は『こっそりにやりとした』。すまなさや心配、次への決心は書かれていません。

読み取るコツ

直接書かれていない心情は、行動・様子・せりふ（だまる・にやりとする・横顔）から読み取ります。